

じどうしつだより No. 60 (2007. 7発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

本の情報	内容
<p>「ぐるりんぱっ」</p> <p>まつおようこやしん なかのひろみぶん アリス館 2007.4 1109141640</p>	<p>シダのあかちゃん「ぐるりん」。いろいろなしゅるいの形や色のぐるりんが、ぱっとひらくと、またいろいろな形がある。美しいシダの葉になるまでの、ぐるりんのようすを追った写真絵本。自然のかたちの美しさが魅力的。</p>
<p>「わにわにのごちそう」</p> <p>小風さちぶん 山口マオえ 福音館書店 2007.2 1109115846</p>	<p>「わにわに」シリーズの第二弾。おなかかぺこぺこのわにわに。食べるものをさがして台所へ。れいそうの中には、おいしそうな肉が！エプロンをしてフライパンでやいて「いただきます」。おなかがいっぱいでしあわせなわにわに。リアルなワニが料理をして食べるようすが、ユーモラスに描かれています。</p>
<p>「公爵夫人のふわふわケーキ」</p> <p>ヴァージニア・カール作 平凡社 2007.2 1109112601</p>	<p>公爵夫人は13人の姫さまのためにケーキをやこうと思いつきます。ところが大変。ケーキはどんどんふくらんで、公爵夫人をのせて天まで昇ってしまいました！公爵夫人を助けるには、いったいどうしたらよいのでしょうか？</p>
<p>「つばさをもらったライオン」</p> <p>クリス・コノヴァー作 ほるぶ出版 2007.4 1109162523</p>	<p>金色のたてがみのレオ王は、ねこの国の王様。この王様は、読むことも書くこともできません。でもそんなことはへいき。気になることといえば、北のオットー王の宮殿にあるという宝物のことぐらいです。そんなレオ王に、つばさのはえた王子が産まれました。この王子、ひょんなことから北の国で宝物に出会います。その宝物とは…。</p>
<p>「パンダのシズカくん」</p> <p>ジョン・J. ミュースさく・え フレーベル館 2007.3 1109141443</p>	<p>カラカサをさして風に乗れ、三人兄弟のもとに現れたパンダのシズカくん。三人兄弟はシズカくんと仲良くなり、それぞれにふさわしいおはなしをしてもらいます。シズカくんは、禅の思想をもちあわせており、いろいろなことがよく分かっているパンダだったのです。東洋の思想を学んだ作者が描く作品。</p>
<p>「ラポラポラ 森にすむ妖精」</p> <p>ふくだゆきひろしやしんとぶん 草炎社 2007.3 1109134270</p>	<p>小さな花が風もないのにかすかにゆれたり、晴れていたのに急に雪がふりだしたり、森ではよくある不思議。そんな時、ラポラポラがいるのかなと思う。でも、ラポラポラのあいずは、小さな小さなあいず。気をつけないと気がつかない。自然とそこにくらす動物とを写した美しい写真絵本。</p>